

# 岸和田ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF KISHIWADA ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640  
2004-2005 WEEKLY BULLETIN No. 7

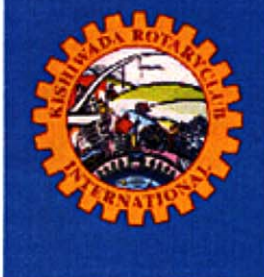
## 今週の例会

第 2473 回

2004 年 8 月 25 日

- ロータリーソング「それでこそロータリー」
  - ロータリーソング「我等の生業」
  - 唱歌「海」
  - お客様の紹介
  - 出席報告
  - 会長の時間
  - 幹事報告
  - 委員会報告
  - ニコニコ箱の紹介
  - 卓話「クラブレベルフォーラム」
- 社会奉仕委員会 加藤二朗 委員長  
人間尊重委員会 川口光國 委員長  
地域発展委員会 山本起義 委員長  
環境保全委員会 毛利俊彦 委員長  
協同奉仕委員会 浦川信司 委員長

KISHIWADA



岸和田RC会長テーマ  
自分がロータリーの  
会員であることを  
誇りに思おう



ロータリーを  
祝おう

100年の歩み

## それでこそロータリー

どこで会っても やあとのおうよ  
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ  
遠い時には 手を振り合おうよ  
それでこそ ローローロータリー

## 我等の生業

我等の生業さまざまなれど  
集いて図る心は一つ  
求むるところは平和親睦  
力むるところは向上奉仕  
おゝ ロータリアン  
我等の集い

## 次回の卓話 2004 年 9 月 1 日(水)

「私の履歴書」

奥野育三 会員  
坂口一男 会員

会員数 65 名 出席義務会員数 56 名

8 月 18 日出席会員 40 名 71.43 %

7 月 28 日 MU を加えて 89.47 %

## 四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## 岸和田ロータリークラブ



会長 前川 篤  
幹事 阪井 正明

クラブ会報委員会  
委員長 雪本 栄

例会：毎週水曜日 12 時 30 分より

岸和田市立浪切ホール 4 階 交流ホール 〒596-0014 岸和田市港緑町 1-1 TEL 0724-39-4173

事務所：〒596-0014 岸和田市港緑町 1-1 岸和田市立浪切ホール 2 階 URL <http://www.sensyu.ne.jp/krc/>  
TEL 0724-37-2462 FAX 0724-37-5088 E-mail [kishiwada-rc@tvk.zaq.ne.jp](mailto:kishiwada-rc@tvk.zaq.ne.jp)

岸和田RC会長テーマ

自分がロータリーの会員であることを誇りに思おう

## 先週の例会

2004年8月18日 第2472回

- ロータリーソング「日も風も星も」
- ロータリーソング「BE A FRIEND」
- 唱歌「夕日」
- お客様の紹介
- 出席報告
- 会長の時間
- 幹事報告
- 委員会報告
- ニコニコ箱の紹介
- 卓話「会員増強及び拡大月間」  
会員増強委員会 岩崎 武 副委員長

## 幹事報告

- 10月16日(土)に2640地区I・M6組のインターシティミーティングが開催されます。
- 阪南 RC  
9月1日(水)の例会は8月28日(土)午後6時～全日空ゲートタワーホテル大阪にて(家族例会)
- 高石 RC  
9月7日(火)の例会は9月4日(土)12時30分～高野山にて(納涼家族会)

## 委員会報告

- ファミリー委員会 毛利高二委員長  
ファミリーレター8月号を発行しました。
- ロータリーソング唱歌委員会 山本起義委員長  
例会終了後ロータリーソングの練習を行います。

## ニコニコ箱

- 奥野育三会員  
妻の誕生日にお花をいただきありがとうございます。
- 岩崎 武会員  
委員長の代理で卓話を代読させていただき光栄に浴しましたので。

## 米山奨学会表彰

- 米山功労者  
本田敏夫会員 前川 篤会員  
奥藤喜雄会員 武田利治会員
- 米山功労クラブ 75回

## 会長の時間

お知らせがございます。皆さんのお手元にございます今度の IM の件です。詳しくはそれを御覧いただければと思います。パネルディスカッションもございまして、ガバナーが提唱されています「地域の活性化」に関してのシンポジウムでございます。基調講演が中島治一郎ガバナー、パネルディスカッションのコーディネーターとして亀岡弘バスターガバナー、パネラーが商工業、環境保全、農産業、観光産業に関して、それぞれのエキスパートが来られまして現状と未来を語るということです。できる限りご参加いただきたいと思います。

10月16日でございます。

二つ目の報告は、明日メキシコからの交換留学生のリム・ジョナス君が5時半に関空に到着します。この度は永井会員、行会員、岡本会員のご厚意によって、1年間お預かりいただきます。

それから三つ目は、地区のガバナーノミニの候補者を推薦してほしいということです。ガバナーノミニの候補者の推薦状は、クラブ例会で採択された決議の形でクラブ幹事が正式に表明した文書をもって、2004年9月20日までに地区指名委員会へ提出することとなっています。たくさん資格に該当する方がおられますので、我こそはと思われる方はお手を上げていただきたいと思います。

### ● 会合報告

8/5 ローターアクトクラブ例会

糸川克秀会員、浦川信司会員

岡本桂四郎会員、久松正典会員

8/7 貝塚コスモス RC 創立 10 周年記念式典

前川篤会長、才門三郎会員

8/8 長期受入学生ホストファミリー及びカウンセラーオリエンテーション

岡本桂四郎会員







会員増強委員会

岩崎 武 副委員長

会員増強委員会副委員長の岩崎です。8月は会員増強並びに拡大月間ということで、委員会としてお話をすることになっております。岸田委員長が多忙により欠席の為、僭越ですが原稿を代読させていただきます。

会員増強の岸田です。

岩崎武会員と竹田耕作会員との三人で本年委員会活動を行ってまいります。

今月八月は会員増強月間であり、拡大月間です。現在の我がクラブの会員数は66名で前期毛利会長年度末には多くの退会者がでました。60名前後の会員数のクラブが一番まとまり易いと言う先輩も居られましたし、会費の値上げも認められました。しかし、このままで良いと思わないで、増強を重く意識をし、入会を希望される人を見つけるよう、また勧誘を進めてまいりたいと考えます。女性会員の勧誘も視野にいれるべきだと思いますし、一度退会された方々を、もう一度入会の依頼も考える必要があります。

ロータリー入会を勧めようとする人は自分自身がロータリーライフを心から楽しんでいる事が必要条件でしょう。退会しようと思っている方や、退会の機会を伺っている方々には入会の勧誘は出来ないと考えます。ロータリーを楽しむと言う事は会員個人の考えかたによって色々です。私は例会や各種同好会に出来るだけ出席し、その楽しみを自分自身で見つけているつもりです。

しかし、このような消極的な考えかたはロータリアンとしては正しくはないようです。ロータリーを勉強し、ロータリー研究会に出席し、超私の奉仕を求めて、奉仕活動にロータリーの楽しみを見出すのが、正にすばらしいロータリアンでしょう。このような方々が入会の勧誘を行うとすると、ロータリーと言うところは大変難しいと考えるのではないのでしょうか？しかしこれは間違いでなく正しいことですが、初期的にはロータリーの理論や規則等より、ただ単純にロータリーの楽しみを訴えて勧誘し、入会后、超私の奉仕、に目覚める事が出来れば理想的だと思います。ロータリーの入会の動機は各人によって色々異なることですがロータリーの良さ、楽しさを見つけ出すのは先輩の教育ではなく、入会されたメンバー自身であるといわれています。私がロータリーに入れていただいた後、次のような順番で色々悩みました。

入会当時は先輩会員の人物の観察や様子に興味を湧く時期。その時期が過ぎると興味なくなり週一回の例会出席が苦痛になり退会したくなる時期。

その苦痛を通りすぎるとあきらめの気持ちになり退会をしたくなるが紹介者に悪いと思いついて退会をあきらめるようになる時期。

それでもロータリーを続けていかなければならないから、なんとか自分とロータリーの間で折り合いをつけて、自分を納得させていくようになる時期。

ここまで来て、この時期を過ぎるとロータリアンとしての出発点が出来、徐々にロータリーそのものに興味が湧き出して、ロータリーに対する知識や考え方が自分の中で出来上ってくるように思われます。

ここまで来るとしめたもので、この時期まで暖かく新会員を見守ってあげる必要があると思います。

私は10年前、「ロータリーの友」地区委員をいたしました。時のガバナーは才門さんでした。現在と当時では世の中も変わっていますし、経済基盤も違っていますが10年前の「友」を読んでみますと会員増強に関しては昔も今も違いはありません。会員増強はロータリーの命であると書かれています。

次に述べることも「友」の記事にあったものです。

「60歳以上のロータリアンにお願いしたい。皆様の目でみれば、30、40歳といえ、まだまだ子供かもしれない。しかし彼等は社会の第一線で一番苦勞している年代であり、奉仕の心も豊かで、親睦を求めている。このように今盛んな人々に場を与えてあげてほしいし、又60歳以上の先輩たちの、しっかりした下支えがあってこそ古老の知恵が生き、大切にされる。このような努力に会員増強はつきののではないのでしょうか」と書かれています。

また、別の記事に「親切な勧誘で増強拡大を、増強は退会防止の良薬なり」とあります。

ロータリーの綱領に、会員増強とは、奉仕の機会として、知り合いを広める事、とあります。

この意味は、奉仕の理想を達成するロータリーの目的に向かって手をたずさえて歩むことの出来る友達を一人でも多く作りましょう。と言うことであり、会員増強をいつも念頭において行動すべきことを示唆しているものです。

クラブの大小を問わず会員はそれぞれのクラブライフを楽しみ、奉仕に対するプログラムも大は小なりに、小は小なりに特色を持って実施し、すべてを含むロータリーの楽しさを経験したことのない人に味わわせてあげる事に関心をもつことであり、今の私たちがロータリーから受けている、幸せを誰かに分けてあげたい、と言う願いが、相手に伝わるように自分の経験を話し、理解してもらうことが会員増強の要点であるとあります。肩肘をはらずに、素朴に、親切に入会の勧誘をしてゆくのが良いのではないのでしょうか。あまりむつかしい事を言わないで入会を進めましょう、言うことだとおもいます。しかし頭の中には、奉仕の理想を鼓吹し、実践するために、組織の拡大を図ろうと言う目的は忘れてはいけませんよとあります。また、当時の「友」の記事に「ロータリーに入会できるよう推薦してくれた人は、あなたに素晴らしい贈り物をくれた人である。だからどうすれば、このような素晴らしい贈り物へのお返しができますか？」とあり



ます。その答えは、新しいロータリアンを作ることである、と書かれています。また、あなたはロータリーに選んでくれた人や、ロータリーに入会しては、と声をかけてくれた人たちに感謝していますか？と問われれば、どのようにお答えするのでしょうか？この問いに、感謝をしています、と答えられる人が多ければそのロータリークラブは立派なクラブでしょう。なんとなれば、その人たちは喜んで奉仕活動をされるからです。7月のクラブ協議会で、中島ガバナーは“本年度は地区には会員増強委員会を置いていない”と話されました。ロータリークラブに入りたくるようなクラブを作り、ロータリーにプライドを取り戻す事が先ずやらねばならない事であり、このことが増強に繋がるんだ、と話されていました。現在、日本のクラブは、ルールや細則をゆるくして、安易な方向に流れている、自分で自分の首をしめているようだ、とも言われました。例えば、以前は職業分類で一業種から一人しかロータリーに入会できなかった当時では、自分は業界の代表の意識があったが、今では五人迄は入会出来るように、だんだん規則をゆるくして来ているように思える。増強増強と言わなくても入会したくなるようなロータリークラブを作っていけば、おのずと入会者が来る、と言う事を、我々会員一人一人が自覚し、日ごろのロータリー活動に責任を持つ事が大事な事である、と話されています。同じ事を今月号の

ガバナーズマンスリーターにも掲載されています。ここ10年余りの規定審議会において、会員増強の目的で、規定を甘く設定しようとする傾向が強い。職業分類、地域限界、メイクアップのルール、休会の頻度、例会出席のルールなど等。これらは、結局、ロータリーの存在感を低め、ロータリークラブのprestigeも低め、会員をむしろ減らして行くことになっている。R・Iの規定強化に対して、抵抗を示し、各クラブにおいて規定強化に努めているドイツでは、ロータリークラブのステイタスが上昇し、加入希望者が増え、ウェイティングリストを準備しなければならないクラブが増えているようです、とガバナーズに掲載されていました。このような状態でないと、増強に結びつかないのであれば自分を改造しなければならないと、反省する必要があります。最後に、組織を生き生きとさせるには、常に血の導入が必要であり、細胞と同じように分裂が必要です。新しい血は増強であり、分裂は拡大です。ロータリーの持つ崇高なる理想を信じ、それに基づく奉仕活動に信頼を置く我々ロータリアンにとって会員増強と拡大こそ、ロータリー活動の第一歩といえます。会員皆様お一人お一人のご協力をお願いいたします。

<b>近隣クラブ卓話ご紹介</b>	岸和田東RC	9月3日(金)	「小児糖尿病の子ども達」近畿つぼみの会 梶野千草様
	岸和田北RC	8月31日(火)	「第一回 IDM 報告」各班リーダー
	岸和田南RC	9月2日(木)	「クラブフォーラム」

## AUGUST~SEPTEMBER 2004 8月 会員増強及び拡大月間

Sunday 日	Monday 月	Tuesday 火	Wednesday 水	Thursday 木	Friday 金	Saturday 土
22	23	24	25 例会 「クラブレベルフォーラム」	26	27	28 クラブ評議員長会議
29 2004-05年度 長期受け入れ学生オフェン テーブル歓迎会	30	31	1 例会「私の履歴書」 奥野育三会員 坂口一男会員	2 RAC 例会	3	4 前年度 4RC 会長幹事会
5 ゴルフ同好会 紀伊郡南紀ロータリークラブ	6	7	8 例会 「だんじりの話」 梶野千一朗会員	9	10	11
12	13	14	15 例会「休金」	16 RAC 例会	17	18 クラブ評議員長会議 及び懇話報告会